# 天王通り周辺 まちづくり タウンミーティング 第3号 ニュース

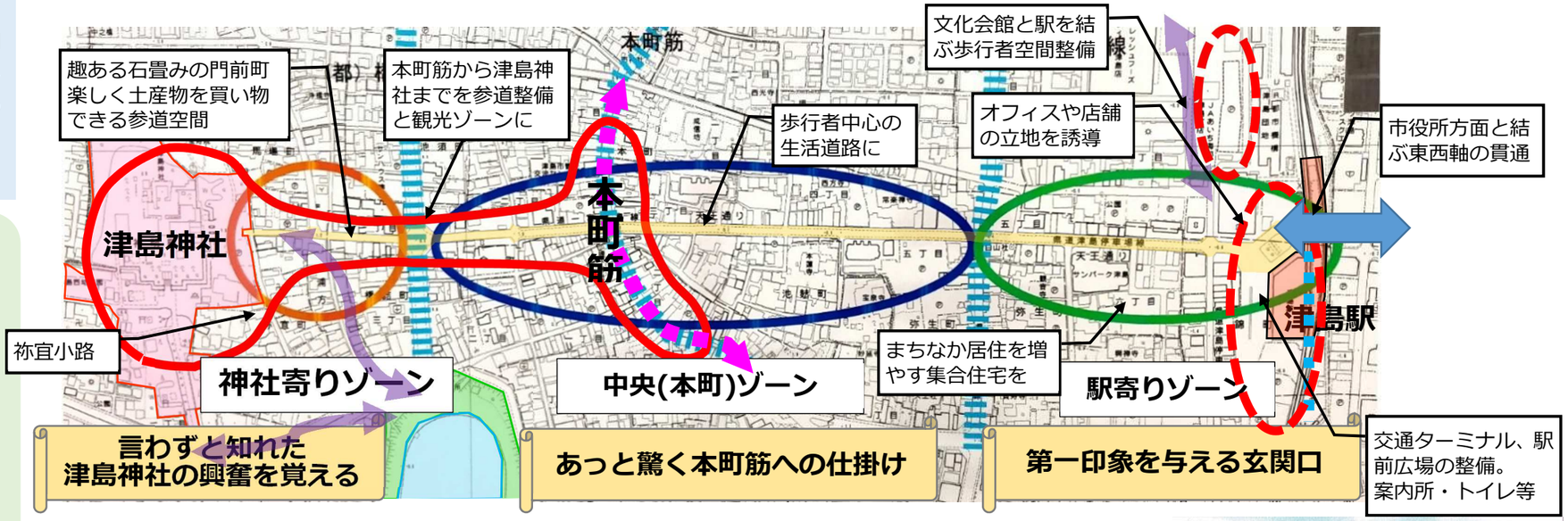
参加者 27 名

## 第1回
日時：1月13日（土）
9:30～11:45
会場：津島市文化会館視聴覚室
テーマ：
**「天王通り再生プランの作品を通して」**
３つの受賞作品の提案者をお招きして、プランの説明を聞き市民と意見交換しました。

## 第2回
日時：2月17日（土）
9:30～11:45
会場：観光交流センター
テーマ：
**「道(天王通り)の可能性について」**
通りの歴史を振り返り、交通や福祉など様々な観点からみた「道」の可能性について意見交換をしました。

## 今回はココ！ 第3回
日時：3月17日（土）
9:30～11:45
会場：観光交流センター
テーマ：
**「天王通りの将来像について」**
第１回・２回を踏まえ、天王通りの将来像について方向性を探りました。

### ■タウンミーティングの概要
天王通り周辺まちづくりを考えるタウンミーティングの第３回目は、第１回と第２回を振り返り、天王通りの将来像（将来イメージ）について、できるだけ具体的な場所と具体的な形をイメージしながら、参加者同士が意見を交わしました。

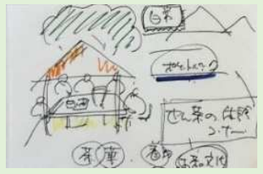



## 【神社寄りゾーン】




**参道として整備、観光のゾーン**
・神社から本町筋まで、
あるいは、神社から１丁目交差点まで。

**石畳みの門前町通り**
・石畳みの門前町通りとして整備。
・歴史を感じるポケットパーク(休憩所)の整備。



**楽しく土産物を買い物できる通り**
・あかだ・くつわだけじゃない。もっとＰＲしてほしい津島の銘菓など。
⇒甘酒プリン、酒蒸饅頭、わらびもち、まつり最中、麩饅頭、もろこの佃煮等。

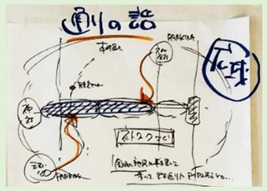



**絵になる人力車**
・以前もあったが、人力車はあるだけで風景が絵になり、インスタ映えする。




**祢宜(ねぎ)小路**
・参拝後に名物を食べたり飲んだりする飲食店を増やす。うなぎ、きしめん、和菓子など、日常とは違うプチ贅沢をする。

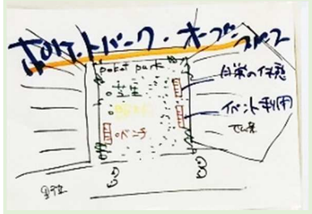



## 【中央ゾーン（本町筋界隈）】

**段差のないフラットな歩行者中心の生活道路**
・歩行者や自転車が安心して通る、歩行者中心の道路へ。
・自動車は周辺のパーキングに停めて徒歩でアクセス。

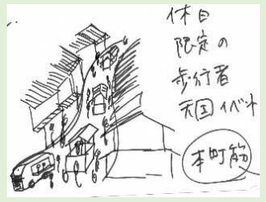



**燈籠やベンチがある道路に**
・駅から津島神社や天王川公園などへの道標として。
・自動車がゆっくり走る車止めとして。

**空き地や隙間のポケットパーク化**
・空き地は積極的にポケットパークで活用。野点、盆栽展示等、様々な催しに使う。
・道路や軒先をオープンカフェやギャラリーに。

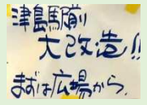
**本町筋で休日の歩行者天国イベント**
・本町筋で休日限定の歩行者天国イベントを試しにやってみる。屋台やキッチンカーを呼んで一時的に賑わいをつくる。試しながら、話し合って改善や理解を広めていく。

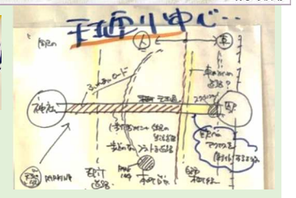



## 【駅寄りゾーン】

**街の玄関口、魅力ある駅前広場**
・乗換えしやすい交通ターミナルの整備。自動車でアクセスしやすい駅前広場。
・観光案内所や休憩所、トイレ充実。
・駅東西の歩行者軸を市役所まで。
・駅前マルシェ（市場）を開催し、開業希望する若者の店舗を誘致。







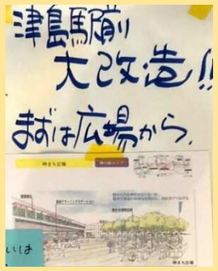



**休日の賑わいをつくる、若者や来街者の魅力施設を誘導**
・人がいない⇒空き店舗が増える。負のスパイラルを脱却。
・休日に若者を呼ぶ駅前マルシェ。外から食べにくる魅力の飲食店など。

**日常の賑わいをつくる「まちなか居住」の誘導**
・都市計画の将来プランをはっきりさせて住宅開発事業者の投資を誘導。
・日用品店の誘導など歩いて暮らせる環境づくり。
・オフィスや職場が必要。駅前の空地や清林館高校跡地の開発促進。
・通勤通学の利便施設の誘導。駅前にちょっと立ち寄る飲み屋街など。

# Aグループの提案

**①駅寄りゾーン**




・玄関口として課題が多い。案内所も待合場所もなく、トイレも汚い。夜は真っ暗で、賑わいが全くない。

駅前広場から始まる駅前大改造

・先ずは駅前広場から変える。
駅前広場を行政主導で変えて、民間敷地の建物更新を誘導し、徐々に天王通りの奥へ波及させる。
・駅東西の見通しを良くして、歩行者の通り抜けを誘い、駅東西の軸を市役所方面まで誘導する。
・駅前から津島神社の存在を感じることは大切だが、駅前全体を歴史的な雰囲気にする必要はない。

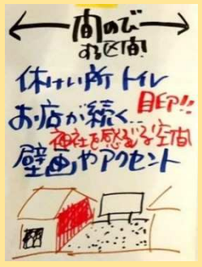
若者がチャレンジできる駅前広場

・駅前広場には屋台村やマルシェのような若い人がチャレンジできる場や、ビアガーデン等の交流空間がほしい。そして駅前から天王通りの空き店舗に自立出店する流れをつくる。




錦町を駅前飲み屋街に

・駅前から一本裏側の錦町通りは駅前の飲み屋街にするにはちょうどいい感じ。
・駅前の北側にも、ボナンザパーキングをはじめ大改造の種になるスペースが多くポテンシャルがある。
・駅前と文化会館の間は洒落た歩きやすい通りにした方がよい。



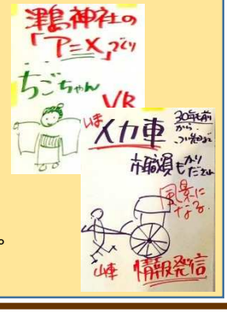

**②中央ゾーンについて**

・駅と神社の中間ゾーンは間延びしがちを補う。
・燈籠を所々に置いて、津島神社や天王川公園などへの道標にする。
・燈籠とベンチをセットにする。
・様々なお店が続くことで、歩いても飽きない疲れないように。また神社を感じる仕掛けも。
・空き地や空き家の壁面をアートや広告で活用して賑わいを出していく。本町筋との交差点の西南に魅力的な長屋が空き家になっている、ぜひ活用を。

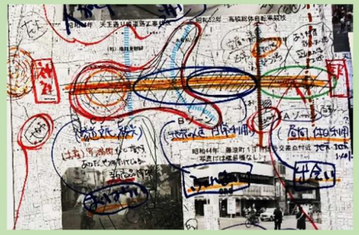


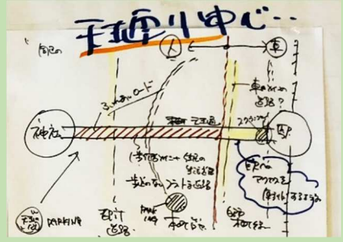

**③神社寄りゾーン（本町筋から津島神社）**

・祢宜(ねぎ)小路：神社を参拝した後に食事したり酒を飲んだりする店が以前はたくさんあった。うなぎ、きしめん、和菓子など、日常とは違うプチ贅沢をする機会だった。いまは店が残っていないが、再びほしい。
・津島神社を若年層向けにポップにＰＲ
⇒アニメ制作、ＶＲアプリ、ちごちゃんキャラクター
・「人力車」：30 年前からつい数年前まで走っていた。人力車はあるだけで絵になり、インスタ映えする。
・旧参道ルート整備
・もともと天王川を渡る橋があった場所をアピールする。




# Bグループの提案





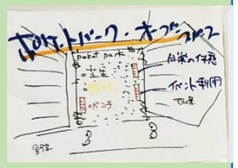

**①駅寄りゾーン：「出会いのゾーン」**

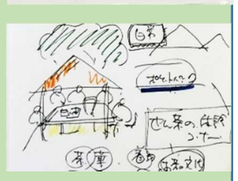
・地元の人も外からの来訪者も、平日、休日に利用するゾーン。
・平日の通勤通学者、休日の観光客など、街の玄関口であり、商業地として主要な機能が必要。⇒観光案内所は必要。（名鉄と協働で整備）
・玄関口となる駅へのアクセスは車が利用し易い道路が必要。
（津島駅～昭和南本町線まで）

**②中央ゾーン：「ふれあいのゾーン」**昭和本町線～本町筋まで

日常的な生活空間の充実

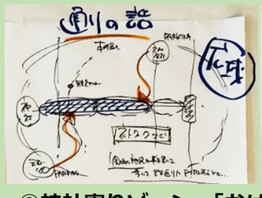
・地元の人が日常的に利用するゾーン。日常的な生活や憩いの場に。
⇒空き地のポケットパーク化。（野点や煎茶、盆栽展示、芝生広場、ベンチ等）
⇒通りや軒先を利用したオープンカフェやギャラリー。
⇒高齢者のためのベンチや休憩所も整備する。

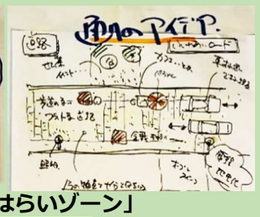




段差のないフラットな歩行者メインの生活道路

・車は周辺パーキングを設け、徒歩でアクセス。






**③神社寄りゾーン：「おはらいゾーン」**

参道としての整備、観光のゾーン（本町筋～神社まで）

・天王通りと本町筋も含めて、一体の町並みを計画する。

土産物屋を増やして、土産物を楽しく買い物できる通りに

・あかだ・くつわだけじゃない。もっとＰＲしたい津島の銘菓など。
⇒甘酒プリン、酒蒸饅頭、わらびもち、まつり最中、麸饅頭、もろこの佃煮等。



◆その他

天王通りの歩行者天国化

・蓮台寺気まぐれ市や十日市など既にやっている市を巻き込んで天王通りマルシェなどを企画する。食べ歩きツアーなども企画。
・平日（観光メインなら休日）開催。

周辺アクセス強化

・文化会館、天王川公園など、天王通りから周辺へのアクセス強化し、面的な視点で考える。

# Cグループの提案

**ゾーン分けテーマについて**

・駅寄りゾーンは、「第一印象を与える」ところ。まちの顔になる大切な場所。
・中央ゾーンは「あっと驚く本町筋の仕掛け」があるところ。
・神社寄りゾーンは「言わずと知れた津島神社の興奮を覚える」ところ。１丁目交差点から津島神社までを一体的に整備する。「かつて、ここは天王川の川底だった」の紹介はウケる。

**①駅寄りゾーン**

居住者も増やして日常の賑わいを

・住宅需要はある。駅の東側にマンションが増え出した。西側はまだ動きが鈍い。街区割りが小さいからか。
・都市計画による将来プランをはっきりさせ、事業者が投資立案しやすくする。
・スーパーやドラッグストアなど居住者の日用品店が必要。

外から来る人を増やす魅力施設を

・人の賑わいがほしい→駅前に魅力施設が必要→人がいないと出店しない。負のスパイラルを脱却。
・休日の賑わい：若者を呼びたい（ユニクロ、マクドナルド等）、来訪者に必要なのは飲食店など。
・平日の賑わい：銀行や ATM には人がいる。オフィスが必要。清林館高校の跡地を活用。




**②中央ゾーン**

本町筋を保全しアピール

・本町筋交差点は信号が無いのが良い。本町筋界隈に小さな店を増やす。

景観形成

・津島の景観の基準を決めて沿道整備しよう（例えば、格子・深い軒の出など）。共通デザインの暖簾も良い。五丁目角の「琥珀」は外壁を黒く塗っただけで雰囲気がよくなった。

シャッター通り

・シャッター通りの有効策はないが、シャッターを塗るだけでも変わる。
・小さな仮店舗でもいいから、開いているお店を増やす。




サイン看板・ポケットパーク

・地名表示のサイン看板のデザインが良くない。
・ポケットパークがいい感じだ。山車の赤い色がアクセントになり華やいでいる。

**③神社寄りゾーン**

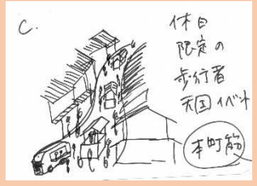
津島神社の門前町通り

・門前町として整備することに皆が納得できる。
・石畳みの整備案がとても好評だ。
・ポケットパーク整備で良くなった。




本町筋で歩行者天国イベントを

・本町筋で休日限定の歩行者天国イベントを試しにやってみる。屋台やキッチンカーを呼んで一時的に賑わいをつくる。反対の声があるかも知れないが、試して話し合って理解を広めることが重要。安心してまち歩きもできる。一石で二鳥三鳥になるはず。
・この話し合いにもっと沿道の地権者が加わってほしい。




【お問合わせ先】津島市建設産業部都市計画課 TEL：0567-55-9627

**今後について**　平成 30 年度も引き続き地域住民や市民の皆さんと一緒に話し合い、天王通りの将来計画を決めていきます。